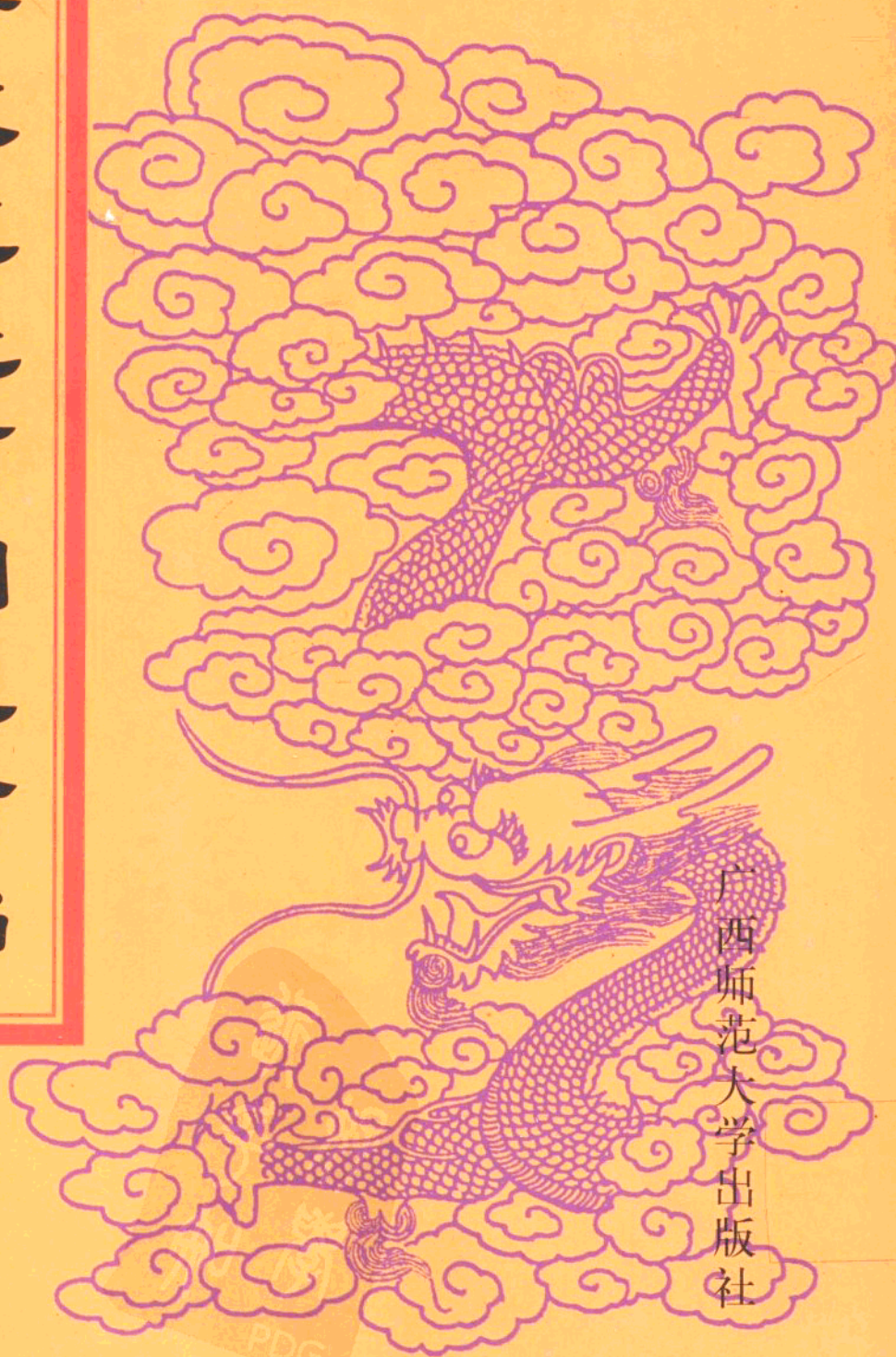


嘉庆道光两朝上谕档



广西师范大学出版社

中國第一歷史檔案館編

嘉慶朝上諭檔

第四冊（嘉慶四年）

廣西師範大學出版社

《嘉慶道光兩朝上諭檔》編輯委員會

主任：邢永福

副主任：楊繼波

編委：邢永福 楊繼波 趙雄 李守郡

牛平漢 盧經 李平

主編：趙雄

副主編：李守郡 牛平漢

本冊編輯：盧經

技術支持：董福芝 黎三羊 王海歐

張萍 周玲 張濤

嘉慶道光兩朝上諭檔 第四冊 目錄

嘉慶四年(己未 公元一七九九年)

正月		
初一日		(一)
初二日		(二)
初三日		(三)
初四日		(八)
初五日		(一〇)
初六日		(一一)
初七日		(一二)
初八日		(一二)
初九日		(一二)
初十日		(一三)
十一日		(一四)
十二日		(一五)
十三日		(一七)
十四日		(一九)
十五日		(二〇)
十六日		(二二)
十七日		(二二)
十八日		(三一)
十九日		(三一)

二月		
初一日		(四三)
初二日		(四四)
初三日		(四四)
初四日		(四六)
初五日		(四七)
初六日		(四八)
初七日		(四八)
二十日		(三四)
二十一日		(三六)
二十二日		(三七)
二十四日		(三七)
二十五日		(三七)
二十六日		(三九)
二十七日		(四〇)
二十八日		(四〇)
二十九日		(四一)

初八日		(四八)
初九日		(四九)
初十日		(四九)
十一日		(五〇)
十二日		(五三)
十三日		(五四)
十四日		(五五)
十五日		(五五)
十六日		(五六)
十七日		(五八)
十八日		(五八)
十九日		(五八)
二十日		(五九)
二十一日		(五九)
二十二日		(六〇)
二十三日		(六〇)
二十四日		(六一)
二十五日		(六二)
二十六日		(六三)
二十七日		(六五)
二十八日		(六七)
二十九日		(六七)
三十日		(六九)

三月

初一日		(七〇)
初二日		(七〇)
初三日		(七〇)
初四日		(七二)
初五日		(七二)
初六日		(七四)
初七日		(七五)
初八日		(七七)
初九日		(八〇)
初十日		(八一)
十一日		(八四)
十二日		(八五)
十三日		(八六)
十四日		(九二)
十五日		(九三)
十六日		(九三)
十七日		(九五)
十八日		(九五)
十九日		(九八)
二十一日		(九九)
二十二日		(一〇一)
二十四日		(一〇二)

四月

二十五日		(一〇三)
二十六日		(一〇三)
二十七日		(一〇四)
二十八日		(一〇五)
二十九日		(一〇五)
初一日		(一〇七)
初二日		(一〇八)
初三日		(一〇九)
初四日		(一一〇)
初五日		(一一〇)
初六日		(一一二)
初七日		(一一三)
初八日		(一一六)
初九日		(一一六)
初十日		(一一七)
十一日		(一一八)
十二日		(一二一)
十三日		(一二九)
十四日		(一二九)
十五日		(一三〇)
十六日		(一三〇)
十七日		(一三二)

五月

十八日		(一三五)
十九日		(一三六)
二十日		(一三八)
二十一日		(一三八)
二十二日		(一四〇)
二十三日		(一四〇)
二十四日		(一四二)
二十五日		(一四三)
二十六日		(一四五)
二十七日		(一四六)
二十八日		(一四七)
初一日		(一五〇)
初二日		(一五〇)
初三日		(一五二)
初四日		(一五二)
初五日		(一五三)
初六日		(一五五)
初七日		(一五五)
初八日		(一五七)
初九日		(一五八)
初十日		(一五八)
十一日		(一六〇)
十二日		(一六一)

六月

十三日		(一六六)
十四日		(一六七)
十五日		(一六九)
十六日		(一七〇)
十七日		(一七一)
十八日		(一七三)
十九日		(一七四)
二十日		(一七四)
二十一日		(一七六)
二十二日		(一七八)
二十三日		(一七九)
二十四日		(一八〇)
二十七日		(一八二)
二十八日		(一八五)
二十九日		(一八八)
三十日		(一八九)
初一日		(一九三)
初二日		(一九四)
初三日		(一九七)
初四日		(二〇〇)
初五日		(二〇一)
初七日		(二〇四)

七月

初八日		(二〇四)
初九日		(二〇四)
初十日		(二〇六)
十一日		(二〇七)
十二日		(二〇七)
十三日		(二〇九)
十四日		(二〇九)
十五日		(二一〇)
十六日		(二一〇)
十七日		(二一二)
十九日		(二一七)
二十日		(二一八)
二十一日		(二一八)
二十二日		(二一九)
二十三日		(二二〇)
二十四日		(二二二)
二十五日		(二二三)
二十七日		(二二四)
二十八日		(二二六)
二十九日		(二二七)
初一日		(二二九)
初三日		(二三〇)

初六日		(二三一)
初七日		(二三三)
初八日		(二三三)
初九日		(二三五)
初十日		(二三五)
十一日		(二三六)
十二日		(二三八)
十三日		(二四〇)
十四日		(二四〇)
十五日		(二四〇)
十六日		(二四二)
十七日		(二四三)
十八日		(二四五)
十九日		(二四七)
二十日		(二四八)
二十一日		(二四九)
二十二日		(二五〇)
二十三日		(二五二)
二十四日		(二五四)
二十五日		(二五六)
二十六日		(二六一)
二十七日		(二六三)
二十八日		(二六五)
二十九日		(二六六)
三十日		(二六七)

八月

初一日		(二七〇)
初二日		(二七一)
初三日		(二七三)
初四日		(二七四)
初五日		(二七四)
初六日		(二七七)
初七日		(二七八)
初九日		(二七九)
初十日		(二八〇)
十一日		(二八二)
十二日		(二八三)
十三日		(二八四)
十四日		(二八五)
十五日		(二八六)
十六日		(二八七)
十七日		(二八九)
十八日		(二八九)
十九日		(二九〇)
二十日		(二九三)
二十一日		(二九五)
二十二日		(二九六)

九月

二十三日		(二九八)
二十四日		(二九九)
二十五日		(三〇一)
二十六日		(三〇三)
二十七日		(三〇七)
二十八日		(三一〇)
二十九日		(三一)
初一日		(三一四)
初二日		(三一四)
初三日		(三一六)
初四日		(三一七)
初五日		(三一七)
初六日		(三一七)
初七日		(三一七)
初八日		(三一七)
初九日		(三一七)
初十日		(三一七)
十一日		(三一七)
十二日		(三一七)
十三日		(三一七)
十四日		(三一七)
十五日		(三一七)
十六日		(三一七)

十月

十七日		(三三五)
十八日		(三三六)
十九日		(三三六)
二十日		(三三七)
二十一日		(三三八)
二十二日		(三三九)
二十三日		(三四〇)
二十四日		(三四一)
二十五日		(三四二)
二十六日		(三四三)
二十七日		(三四四)
二十八日		(三四五)
二十九日		(三四六)
三十日		(三四七)
初一日		(三四八)
初二日		(三四九)
初三日		(三五〇)
初四日		(三五〇)
初五日		(三五〇)
初六日		(三五〇)
初七日		(三五〇)
初八日		(三五〇)
初九日		(三五〇)

十二日		(三八五)
十四日		(三八九)
十五日		(三九一)
十六日		(三九二)
十七日		(三九四)
十八日		(三九五)
十九日		(三九六)
二十日		(三九八)
二十一日		(三九八)
二十二日		(四一二)
二十三日		(四一三)
二十四日		(四一四)
二十五日		(四一五)
二十六日		(四一八)
二十七日		(四一九)
二十九日		(四二一)
十一月		
初一日		(四二八)
初二日		(四二八)
初三日		(四三一)
初四日		(四三五)
初五日		(四三六)
初六日		(四四〇)

初七日		(四四一)
初八日		(四四四)
初九日		(四四七)
初十日		(四四八)
十一日		(四五二)
十二日		(四五五)
十三日		(四五六)
十四日		(四六一)
十五日		(四六五)
十六日		(四六六)
十七日		(四六七)
十八日		(四七一)
十九日		(四七二)
二十日		(四七六)
二十一日		(四七八)
二十二日		(四七八)
二十三日		(四八〇)
二十四日		(四八四)
二十五日		(四八六)
二十六日		(四八九)
二十七日		(四九四)
二十八日		(四九七)
二十九日		(四九七)

十二月

初一日		(五〇〇)
初二日		(五〇六)
初三日		(五〇九)
初四日		(五一〇)
初五日		(五一二)
初六日		(五一四)
初七日		(五一八)
初八日		(五一八)
初九日		(五二一)
初十日		(五二三)
十一日		(五二四)
十二日		(五二六)
十三日		(五二七)
十四日		(五二九)
十五日		(五三〇)
十六日		(五三三)
十七日		(五三六)
十八日		(五四〇)
十九日		(五四二)
二十日		(五四三)
二十一日		(五四五)
二十二日		(五四六)

二十三日		(五五二)
二十四日		(五五二)
二十五日		(五五七)
二十六日		(五五八)
二十七日		(五六四)
二十八日		(五六七)
二十九日		(五六八)

嘉慶道光兩朝上諭檔 第四冊 校勘表

序號	頁碼	原檔頁碼	校勘內容
六	五	三三	調整
一五	九	四一	調整
一七	一〇	四七	調整
五〇	二〇	一二一	調整
五九	二三	一四三	調整
六二	二三	一四一	調整
七一	三三	一八九	嘉慶四年
七八	三五	二〇三	調整
九四	四〇	二三七	調整
一〇二	四二	二五三	調整
一〇三	四二	二五五	調整
一四一	五〇	七三	二月十一日
一四五	五二	七九	調整
一四六	五二	八一	調整
一五六	五五	一〇一	調整

序號	頁碼	原檔頁碼	校勘內容
一七六	五八	一四一	調整
二〇三	六六	一九九	調整
二四一	七五	五五	調整
二四五	七六	五九	調整
二四八	七七	六九	調整
二七七	八七	一三五	調整
二七八	八七	一三七	調整
二七九	八七	一三九	調整
二八〇	八八	一四一	調整
三〇二	九六	一九七	三月十八日
三三七	一〇七	七	調整
三三八	一〇八	九	調整
三五四	一一二	三七	四月初五日
三五五	一一二	三九	四月初五日
三六〇	一四	五七	調整
三八四	一二二	一〇五	調整

序 號	頁 碼	原 檔 頁 碼	校 勘 內 容
四〇〇	一三三	一六一	調整
四〇一	一三三	一六三	調整
四〇八	一三七	一八三	調整
四二一	一四一	二二一	調整
四二九	一四五	二二五	調整
四八一	一六三	七九	調整
四八二	一六四	八三	調整
四八三	一六五	八九	調整
四九七	一七〇	一二一	調整
五三〇	一七九	一九五	調整
五五一	一八八	二四五	調整
五七四	一九八	二九	調整
五七五	一九九	三五	調整
五九四	二〇五	七五	調整
五九五	二〇五	七七	調整
六一八	二二二	一三一	調整
六二〇	二二六	一四三	調整
六五二	二二八	二二三	殘缺
六八一	二三七	五五	調整

序 號	頁 碼	原 檔 頁 碼	校 勘 內 容
六八六	二三九	六九	調整
六八八	二三九	七三	調整
七三四	二五六	二〇一	調整
七三五	二五七	二〇三	調整
七三六	二五七	二〇五	調整
七五一	二六二	二二三	調整
八五三	二九八	一七九	調整
八九一	三一二	二七三	調整
九九六	三四七	二二五	調整
九九七	三四八	二二七	調整
九九八	三四九	二二九	調整
九九九	三四九	二三一	調整
一〇〇〇	三四九	二二三	調整
一〇〇一	三五〇	二三五	調整
一〇〇二	三五〇	二三七	調整
一〇〇三	三五〇	二三九	調整
一〇〇四	三五二	二四一	調整
一〇一三	三五三	二五三	調整
一〇四八	三六六	二五	調整

序 號	頁 碼	原 檔 頁 碼	校 勘 內 容
一〇七〇	三七八	一〇九	調整
一〇九二	三八七	一四七	調整
一一一二	三九五	一八三	調整
一一一三	三九五	一八五	調整
一一八〇	四一六	三四五	調整
一一八二	四一七	三四三	調整
一二〇八	四二六	三九七	調整
一二二二	四三三	二九	調整
一二二四	四三四	三三	調整
一二二八	四三五	四九	調整
一二二八	四三五	四九	調整
一三三一	四七七	二九一	十一月二十日
一三三二	四七七	二九三	十一月二十日
一三四〇	四七九	三一九	調整
一三四一	四七九	三二一	調整
一三四二	四七九	三二三	調整
一三四三	四七九	三二五	調整
一三四四	四七九	三二七	調整
一三四五	四七九	三二九	調整

序 號	頁 碼	原 檔 頁 碼	校 勘 內 容
一三四六	四七九	三三一	調整
一三八〇	四九二	四〇七	調整
一三八一	四九二	四〇七	調整
一三八二	四九二	三九五	殘缺〔誤〕
一三九五	四九六	四二一	十一月二十七日
一三九六	四九六	四二一	十一月二十七日
一四一五	五〇三	九	調整
一四一六	五〇三	一一	調整
一四一七	五〇五	一七	調整
一四二一	五〇六	三三	調整
一四九六	五三八	二〇七	調整
一五一〇	五四三	二四九	調整
一五二二	五五〇	二八七	殘缺
一五三九	五五七	三二三	調整

1 嘉慶四年正月初一日內閣奉

上諭安徽蒙亳等處因昨工漫口下注田畝間有淹沒業經賞給口糧分別給賑蠲緩災黎自不致失所第念今春青黃不接之時麥秋有待民食或恐不無拮据所有被水之亳州蒙城太和懷遠鳳陽五河盱眙等七州縣衛成災各戶口著再加恩賞借一月口糧用資接濟所需銀兩即於司庫正項動撥照例每大口借銀一錢五分小口減半俟秋成後照數徵收還款俾民力並臻寬裕該署撫務須督率所屬實心稽察勿使吏胥扣剋侵漁以副朕渾渾閭閻普遇春祺至意該部即遵諭行欽此

2 嘉慶四年正月初一日內閣奉

上諭山東曹單一帶上年漫工積水尚未全涸未及佈種秋禾節經降旨分別撫賑蠲緩閭閻口食有資自不致復虞夫所第念今春青黃不接之時民力不無拮据所有曹單城武海寧金鄉魚臺嘉祥鄒滕嶧十州縣並坐落臨清濟寧二衛被災地畝已種麥田者著再加恩借給一月口糧已涸未種

者賞賑一月口糧地勢低窪消涸較遲者賞賑兩月口糧均照原賑戶口不分極次銀數兼放以資接濟該撫務須董率所屬實力稽查俾節屋均沾實惠以副朕普遇新韶順時敷錫至意該部即遵諭行欽此

3 嘉慶四年正月初一日內閣奉

上諭江蘇淮徐海等府屬濱臨湖河地畝被淹收成歉薄節經降旨分別給賑蠲緩俾閭閻口食有資不致失所第念今春正賑事畢尚屆青黃不接之時民食不無拮据所有豐沛銅山邳州宿遷安東海州沐陽等八州縣衛被災九分八分之極次貧民及海州所屬之板中臨三場被淹灶丁無分極次貧戶均著加恩展賑一月以資接濟該督撫茲政等務須董率所屬悉心經理使民灶均沾實惠以副朕普錫春祺恩施無已至意該部即遵諭行欽此

4 嘉慶四年正月初三日

太上皇帝語曰朕惟帝王誕膺

天命享祚久長必有小心昭事之誠與

天無間然後厥德不回永綏多福是以兢兢業業無怠

無荒一日履乎帝位即思一日享乎

天心誠知夫持盈保泰之難而慎終如始之不易易也

朕仰荷

上蒼鴻祐

列聖貽謀爰自冲齡即蒙

皇祖鍾愛非常

皇考慎選元良付畀神器即位以來日慎一日當

重熙累洽之期不敢存豫大豐亨之見敬思人主之德

惟在敬

天法

祖勸政愛民而此數事者非知之難行之難艱數十年

來嚴恭寅畏弗懈益虔每遇

郊壇大祀躬親展恪備極精禋不以年齒日高稍自暇

豫中間四詣盛京恭謁

祖陵永惟

創業之艱益切守成之懼萬幾躬攬宵旰忘疲引對臣

僚批荅奏章從無虛日各省雨暘豐歉刻綦懷杞

凡六巡江浙相度河工海塘軫念民依如保赤子

普免天下錢糧者五漕糧者三積欠者再聞遇水

旱偏裁蠲賑頻施不下億萬萬惟期藏富小民治

臻上理仰賴

天

祖眷貽海宇昇平版圖式擴平定伊犁回部大小金川

緬甸朱賓安南臣服以及底定廓爾喀梯航所至

稽首輸忱其自作不靖者悉就殄滅凡此膚功之

疊奏皆不得已而用兵而在位日久經事日多祇

懼之心因以日切初不敢謂已治已安稍涉滿假

也迴憶踐阼之初曾默禱

上帝若能仰邀

眷命在位六十年即當傳位嗣子不敢有逾

皇祖紀年之數其時朕春秋方二十有五預計六十年

時日方長若在可知不可知之數乃荷

昊慈萬祐康疆逢吉年躋望九親見五代元孫周甲紀

元竟符初願撫衷循省欣感交加爰於丙辰正旦

親授璽皇帝自稱太上皇以遂初元告

天之本志初非欲自暇自逸深居高拱為願養高年計也是以傳位之後仍日親訓政益自揣精力未至倦勤若事優游願養則非所以仰答

天

祖深恩不惟不忍亦實所不敢訓政以來猶日孜孜於

茲又逾三年近因勦捕川省教匪籌筆勤勞日殷盼捷已將起事首逆緊要各犯駢連就獲其奔竄夥黨亦可計日成擒厥功在即比歲寰宇屢豐祥和協吉表懷若可稍紓而恩報圖易之心實未嘗一刻弛也越歲庚申為朕九旬萬壽昨冬皇帝率同王公內外大臣等預請舉行慶典情詞懇切實出至誠業降勅旨俞允夫以朕年踰上耄諸福備膺皇帝合萬國之歡申億齡之祝固為人子為人臣者無窮之願然朕之本衷實不欲侈陳隆軌過滋勞費每思洪範以考終列福之五從古帝王躬享遐齡史冊相望終歸有盡且人生上壽百年今朕已登八十有九即滿許期願亦瞬息間事朕惟莊敬日彊修身以俟豈尚有所不足而奢望無已

耶朕體氣素強從無疾病上年冬臘偶感風寒調

理就愈精力稍不如前新歲正旦猶御乾清宮受賀日來飲食漸減視聽不能如常老態頓增皇帝孝養盡誠百方調護以冀痊可第朕年壽已高恐非醫藥所能奏效茲殆將大漸特舉朕在位數十年翼翼小心承受

天

祖恩佑之由永貽來葉皇帝聰明仁孝能深體朕之心必

能如朕之福付託得人實所深慰內外大小臣工等其各勤思厥職精白乃心用輔皇帝躬隆之治俾億兆黎庶咸樂昇平朕追隨

列祖在天之靈庶無遺憾矣其喪制悉遵舊典二十七日而除

天

地

宗廟

社稷之祭不可久疎百神羣祀亦不可輟特茲誥諭其各遵行